

令和6年度 上田市立長小学校 学校関係者評価シート

○ 評価基準 A…達成できた B…おおむね達成できた C…やや達成できなかった
D…達成できなかった

学校教育目標	めざす子どもの姿(中期的目標)	総合評価
かしこく きよく たくましく	◎「かしこく」 自分をふりかえり よく考える子 ◎「きよく」 ともだちとかかわり 思いやりのある子 ◎「たくましく」 すすんで取り組む ねばり強い子	

分野		評価項目	評価の観点	学校関係者評価				
				A	B	C	D	学校関係評価者による意見
重点目標		自己発揮できる子どもの育成						
教育活動	授業・研究	子どもの実態をもとにした授業・研究 ①「知る」＝実態把握 ②「仕掛ける」＝指導・支援 ③「振り返る」＝省察	日々の授業の中で子どもの実態を蓄積し、教職員で共有することができたか。					
			子どもの実態をもとに、子どもとつくる授業づくりができたか。					
			日々の教育活動(授業実践)を振り返り、日々の教育活動(授業実践)に生かすことができたか。					
	学級	一人ひとりの居場所がある学級～よさを認め合う活動を柱として～	一人ひとりの自信(自尊感情)につながる場を設定し、継続しているか。					
			子どもの実態を的確につかむために、子どもと対話し、教育相談を学期に1回行っているか。					
			家庭・学校・地域へ広がる あいさつ活動を進めているか。					
	地域	地域と共に歩む～長子コミュニティスクールを柱として～	子どもの思いや願いと地域の素材をかけあわせた教育活動を取り入れることができたか。					
			長の自然・歴史(真田)・文化・伝統に学ぶ体験活動や交流活動を取り入れるために、地域の人材を発掘することができたか。					
	児童会	願いの実現に向けて団結できる児童会～役立つ喜びを得る活動を柱として～	「笑顔あふれる長小学校」の実現に向けて、人に役立つ喜びを得られる活動を取り入れることができたか。					
			あいさつが響き渡る学校の実現に向けて児童会活動として取り組むことができたか。					
学校運営	地域連携	情報の発信	学校だより、学年だより、ホームページ、学校メール等で、自己発揮している子どもの様子を知らせているか。					
	学校作り	CS運営委員会の運営	今年度の運営はよかったか。 (開催時期・内容等)					
		危機管理	学校メールを活用したり見守り隊と協力したりしながら、児童の安全・安心を確保をしているか。非遵行爲研修に取り組んでいるか。					